

1. 科目名 (単位数)	家庭科指導法 (2 単位)	3. 科目番号	EDEL3319 SJEL3433
2. 授業担当教員	白井 和恵		
4. 授業形態	講義、演習、プレゼンテーションなど	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	春期「家庭」を履修後の受講が望ましい。		
7. 講義概要	生活の営みに係る家庭科の教科としての意義や、小学校家庭科の目標、内容と全体構造、基礎的な学習指導理論に基づいた指導方法などについて、平成29年告示の最新版をもとに教授する。さらに実際の家庭科学習の在り方を、具体的な学習指導計画や学習指導案などの作成を通して、実践的に検討し提案する。		
8. 学習目標	1. 小学校家庭科の特質とその役割を知り、指導対象となる児童の生活実態や家庭科学習に関する背景的要因などを理解する。 2. 小学校家庭科の授業計画を構想し、具体的な学習指導計画や学習指導案、授業展開、評価などができるようになる。授業設計に際し、家庭科の特性を活かした情報機器及び教材の効果的な活用法を工夫する。		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	学習指導案、評価レポート等の作成を課す。各自模擬授業を行い、レポートを作成する。 詳細は授業中に説明する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 文部科学省『小学校学習指導要領 (平成 29 年告示) 解説 家庭編』東洋館 検定教科書『わたしたちの家庭科 5・6』開隆堂		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 小学校家庭科の特質とその役割を知り、指導対象となる児童の生活実態や家庭科学習に関する背景的要因などを理解しているか。 2. 小学校家庭科の授業計画を構想し、具体的な学習指導計画や学習指導案、授業展開、評価などができるか。授業設計に際し、パワーポイントなどの情報機器や教材の効果的な活用法を工夫しているか。 ○評定の方法 授業態度 30% 提出物 (模擬授業など演習課題を含む) 70%		
12. 受講生へのメッセージ	1. 毎時間教科書は必ず持参すること。 2. 模擬授業は各自 1 人で行うので、指導案、教材等しっかり準備をすること。		
13. オフィスアワー	初回の授業中に伝える		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	小学校家庭科の目標と意義	事前学習	小学校の教科書・学習指導要領をもとに、春期の「家庭」で学んだことを思い出す。
		事後学習	授業の感想 (質問を含む) レポート作成。
第 2 回	指導計画の作成と内容の取扱い	事前学習	学習指導要領解説の指定箇所を読む。Pp. 102~103
		事後学習	キーポイントの確認。
第 3 回	家庭科の内容構成と内容の確認	事前学習	学習指導要領解説の指定箇所を読む。Pp100~102
		事後学習	A・B・C の三つの枠組みを理解する。
第 4 回	家庭科と家政学の基礎知識	事前学習	学習指導要領解説の指定箇所を読む。Pp. 12~16
		事後学習	家政学の基礎の確認。
第 5 回	児童の実態に即した家庭科の授業と学習指導法・インクルーシブ教育の視点	事前学習	他の授業で学んだ児童の実態について整理する。
		事後学習	児童を意識した家庭科の授業設計をイメージする。
第 6 回	学習指導案の作成と教材作成	事前学習	配布した学習指導案事例を読む。
		事後学習	学習指導案の準備に取り掛かる。
第 7 回	学習指導案の作成と情報機器使用教材の工夫と活用	事前学習	パワーポイントを使用した学習指導案を読む。
		事後学習	学習指導案を具体化する。
第 8 回	模擬授業の実施と評価に向けて 学習評価の考え方	事前学習	模擬授業の準備を進める。
		事後学習	学習評価の考え方の確認。
第 9 回	模擬授業と評価 1 A 家族・家庭生活を中心に (1 人 10~15 分×5~6 人) (ディスカッションも組み込む) 以下授業形態は同様に行う	事前学習	模擬授業の準備。
		事後学習	授業者は振り返りレポート、他は改善を含めた授業評価レポートの作成。
第 10 回	模擬授業と評価 2 B 食生活を中心に	事前学習	模擬授業の準備。
		事後学習	授業者は振り返りレポート、他は改善を含めた授業評価レポートの作成。
第 11 回	模擬授業と評価 3 B 衣生活を中心に	事前学習	模擬授業の準備。
		事後学習	授業者は振り返りレポート、他は改善を含めた授業評価レポートの作成。

第12回	模擬授業と評価4 B 住生活を中心に	事前学習	模擬授業の準備。
		事後学習	授業者は振り返りレポート、他は改善を含めた授業評価レポートの作成。
第13回	模擬授業と評価5 C 消費生活・環境を中心に	事前学習	模擬授業の準備。
		事後学習	授業者は振り返りレポート、他は改善を含めた授業評価レポートの作成。
第14回	模擬授業と評価6 情報機器活用やアクティブ・ラーニングの視点を意識した授業を中心に	事前学習	模擬授業の準備。
		事後学習	授業者は振り返りレポート、他は改善を含めた授業評価レポートの作成。
第15回	まとめ 家庭科に求められる役割と今後の課題	事前学習	プレゼンテーションの準備。
		事後学習	まとめレポートの作成。